

◆ MOIS Music Festival

12月17日(土)に MOIS Music Festival がコミュニティーホールで行われました。当日は2部構成で行われ、どちらも多くの観客のもと、とても感動的な演奏が繰り広げられました。

この日のために、生徒は Semester I から準備、リハーサルを重ねてきました。演者はもちろんのこと、約30名の運営スタッフも音響の調整、照明の演出、転換時の動線など、演者が演奏に集中し観客が楽しめるイベントになるにはどのようにしたらよいか思案し、共に作り上げてきました。一つ一つの演奏が終わるたびに轟いた万雷の拍手は、この日のために準備に邁進した生徒の心へ響くものになったと思います。

また、最後には音楽科の水本先生より以下のような全体講評をいただきました。

「音楽だけでなく、照明や構成、様々な演出が組み合わせられ、心動かされるイベントでした。複数の要素を組み合わせ一つのものを作り上げていくのは難しいことだが、さすがは MOIS 生だと感心しました。また、演者だけでは成り立たないのが芸術です。観客と演者が一体となり Music Festival にふさわしい空気を作ってくれていました。このイベントをさらに盛り上げて、来年はもっと多くの演者、観客、会場で開催できることを楽しみにしています。」

MOIS Music Festival の様子は YouTube の MOIS チャンネルで限定公開しております。URL 等の詳細は e-pa にて保護者様へ通知いたしますので、是非ご覧ください。

【出演者】(表左上の数字は出演順)

①	元 1,2 組一's	
2年	4組	斎藤芽依
2年	4組	渡邊由麻
2年	1組	竹内桃歌
2年	1組	加藤彩
2年	2組	藤田あかり
2年	2組	平島この莉

⑦	Whitebait	
1年	1組	田中絢音
1年	1組	井汲真
1年	1組	須田光咲
1年	1組	大内淳正
1年	1組	岡村晴叶

②	宇井 心花	
1年	1組	宇井心花

③	佐藤 紗永	
1年	1組	佐藤紗永

④	ピアノとフルート	
1年	1組	石崎星衣
1年	2組	浅見杏菜

⑧	QUOKKA	
4年	1組	橋本隼佑
4年	3組	池上駟
4年	4組	橋本篤弥
4年	4組	安川春敏

⑤	Insieme	
1年	3組	増川奈那
1年	3組	武島巧季

⑥	太鼓の見習い	
1年	4組	瀬野あいる

⑨	イツカメノセミ	
4年	2組	木曾美優
4年	2組	松下洋介
4年	3組	高附望花
4年	4組	瀧川理歩



TOPIC: PTP プロジェクト「MOIS ふしぎ発見!」

12月17日(土)に本校校長による講演会「MOIS ふしぎ発見!」が開催されました。約180名の保護者の皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。なぜ「バカロレア」なのか、なぜ「中等教育学校」なのか、なぜ「大宮国際」なのかなど、様々な MOIS 誕生の秘話をお話いただきました。また、閉校となった大宮西高等学校での最後の校長としての体験談など、感動のストーリーもお話いただきました。ご準備いただいたプロジェクトメンバーの皆様、本当にありがとうございました。講演の様子は後日動画配信いたしますので、今しばらくお待ちください。



2023: MOIS Diploma Program

What is the Extended Essay?

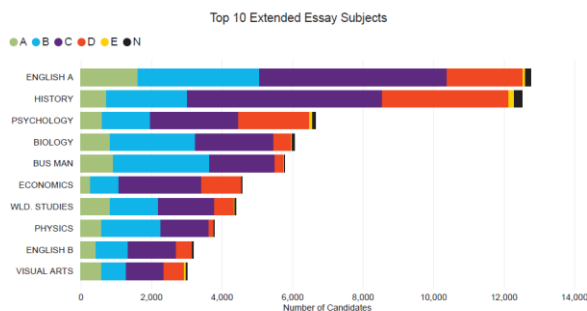
IB コーディネータ: Brad Semans

The Extended Essay is not a subject. However, it is an important part of the Core in the Diploma Programme (the IB uses the British spelling of program). In this month's IB Column, let's consider what the Extended Essay is and why it is so important.

To put it simply, the Extended Essay is a 4,000 word (8,000 characters in Japanese) research paper. Students first select one of the DP subjects that they are studying develop clear research questions. This can be much more challenging than you may think. Developing a good research question means that the question is neither too broad nor too narrow. Look at the examples below for a student who has selected the history of Japan.

Too Broad	Focused
The overthrow of the Tokugawa Shogunate in Japan	An examination of the economic reasons that led to the overthrow of the Tokugawa Shogunate in Japan

Setting the topic of your Extended Essay can take a long time and students must talk a lot with teachers of their selected subject to do this effectively.



<https://ibo.org/globalassets/new-structure/about-the-ib/pdfs/final-statistical-bulletin-dp-cp-may-2022.pdf>

After setting a topic, students then conduct research. Students will need to read a lot in order to do this and reading a wide range of materials is one of the important steps in developing the research. So, which subjects are the most popular? Looking at the chart to the left, you can see that Language A (English for native speakers) is the most popular followed by history. However, the most important point in choosing a topic is to think about something you are interested in and that will connect to your future.

1 学年「さいたま engine」

1 学年担当：佐藤 裕一

さいたま engine とは、今年度より始まった、さいたま市内の企業に中学生がイノベーション企画を提案する探究学習プログラムで、本校では 1 年生が 3G の時間を利用して取り組みました。「発見を楽しもう」「どんな考えても言葉にしてみよう」「たくさん試してみよう」を合言葉に、学校ではどんなビジネスができるか考えることから始め、さいたま市にはどんなリソースがあるだろう、企業にはどんなリソースがあるだろうと考えていく中で、班のメンバーと意見交換・試行錯誤を重ねた案をもとに、企業の方とともにイノベーション企画を練り上げました。そして、その企画の発表会が 12 月 6 日（火）に校内で行われました。決められた時間内に、自分たちが考えたアイデアの魅力を伝えることの難しさと共に、伝えられる喜びも感じられた発表会でした。その後の閉会式で各企業から講評と表彰をいただき、互いに Win-Win な企画となったことが感じられた学習となりました。生徒たちは普段とは違った活動を大いに楽しみ、成長できたと思います。この経験を新たな時代を切り拓く力に変え、将来に生かしてもらえればと思います。また、各企業から選ばれた班は、17 日（土）のさいたまカップにて他校も交えての企画発表を行いました。その内容に多くの聴衆から感嘆の声が漏れていました。



2 学年「性についての理解」

2 学年担当：小澤 星

1、2 学年合同で、「性についての理解」の授業を行いました。最近 LGBTQ というワードを耳にすることが増えてきた方も多いと思います。今回の授業では、そもそも LGBTQ とは何か、どのように接していけばよいのか、などを様々な例を用いて考えました。性について分解して考えると 4 つの要素があり、「法律上の性」「性自認」「性的指向」「性表現」に分けられます。この 4 つの要素の組み合わせによって、LGBTQ のどれかに分けられる人もいれば、X ジェンダーやパンセクシャルなどどれにも分けられない人がいることを学びました。生徒からは驚きの声が上がリ、様々な疑問を持ったようです。自分と異なる価値観に興味を持つことも大切ですが、配慮も必要です。例えば、友達の性について他の友達に話してしまうことは、人権侵害になりえます。誰もが気持ちよく過ごせる学校にするためにも、様々な人がいることを念頭に置いて日々の言動を配慮できるよう声掛けをしていきます。



3G 活動で生徒が作成したポスターです。RAINBOW CLUB の活動についての WS を開催しました。

WS の様子です。今後も継続的に WS を開催しますので、興味があればぜひ参加してください。また、外部講師の方の講演なども計画しております。



3学年「MOISで科学する」

3学年担当:窪田 悠

11月上旬に行われたポートフォリオ検討会ではご多用の中ご来校いただき、ありがとうございました。お子様の学習面や心身の成長はもちろんのこと、入学当初に比べてすらすらと自分の課題や将来について話す姿に、改めて成長を感じたのではないのでしょうか。今後も学習面や来年度のNZ研修はじめ、疑問等がありましたらいつでもご相談ください。

さて今回は「MOISで科学する」をテーマに、科学分野にフォーカスをあてた3年生の活動を紹介したいと思います。

プラネタリウム学習

11月11日(金)にさいたま市宇宙劇場にて、プラネタリウム学習が行われました。知らない宇宙の謎について、大きなプラネタリウムで宇宙を眺めました。迫力のある映像に感嘆の声をあげている人もおり、非常に学びのある有意義な時間になったと思います。また、事後学習としてプラネタリウムや宇宙の魅力を紹介するパンフレットを作成しました。素晴らしい作品ばかりで、校内の理科室1に掲示してありますが、優秀な作品は宇宙劇場にも掲示していただく予定ですので、機会があればぜひご覧ください。



宇宙劇場に掲示予定の作品

(左:2組飯田さん、右:1組長嶋さん)



さいたま市児童生徒科学教育振興展覧会&埼玉県立自然博物館ポスター

さいたま市科学技術展覧会では、3Gの時間に2組大場さんを中心に探究した「海水淡水化実験」のレポートが、優秀賞に選ばれました。また、3組野津さんが発見した「蛇紋岩」が、埼玉県立自然博物館の紹介チラシ(左図)にのりました。このようにMOISの外で活躍する人が増えていくといいですね。

4年次「進路の実現に向けて」

4年次担当:中村 一雅

11月に行われたベネッセの模試の結果が返ってきました。各ご家庭ではすでに確認されたでしょうか。今回の模試は受験者も多く、記述試験だったこともあり、思ったような結果が出なかった生徒も多かったように見られます。毎回の模試について言えることではありますが、結果のみに一喜一憂するのではなく、今後の改善のために活用をすることが大切だと考えています。12月12日(月)にはLHRの時間をつかい、学年全体の振り返りをしました。それを参考にしながら、各自の苦手とするポイントを改善し、長所をより伸ばしていけるように今後の学習に取り組んでももらいたいと思います。

12月16日(金)のTerm1では体育の授業でダンスの発表会が行われました。長い時間をかけて準備をしてきたパフォーマンスにとっても感動しました。今年は各グループが自分のグループのポスターを作ったり、照明の練習をしたりと、ダンスだけではなく、もっと広い視野でダンスの発表会を作り上げていました。普段見られない生徒の様子をたくさん見ることができ、よかったと思います。お忙しい中、ご参加ご協力いただきありがとうございました。

